

江別商工会議所 ななかまど通信

「デジタル人材活用セミナー」のお知らせ

北海道経済産業局では、中小企業のDXを推進する上で必要となるデジタル人材とは何かを分類・整理し、その活用・育成方法を解説するオンラインセミナーを開催します。本セミナーでは、中小企業のDX推進ステップにあわせて必要となる人材やスキルを整理する他、副業・OB人材等の外部デジタル人材の活用方法等についても紹介します。ご希望の企業におかれましては、是非ご参加ください。

- 日 時 9月12日(月) 13:30~15:30
- 配 信 方 法 YouTube Live (参加費無料)
アーカイブ配信: 当日以降~2022年10月31日(月)
- プ ロ グ ラ ム
 - ・講演: 中小企業のDX推進ステップにあわせた人材・スキル・育成方法
 - ・事業紹介: 地域デジタル人材現場研修プログラム「マナビDX Quest」
 - ・その他: 北海道DX推進協働体事業の紹介
- 主 催 経済産業省北海道経済産業局
- 申 込 方 法 9月8日(木)までに北海道経済産業局の当セミナーページの申込フォームからお申し込みください。
- お 申 込 ・
お 問 い 合 せ 先 ヒューマンアカデミー(株) 担当: 國本、宇田川
TEL: 218-7761

日商景気観測調査 8月調査結果

業況DIは、物価高と感染拡大で半年ぶりの悪化 先行きは、感染沈静化を見通せず、厳しい見方

日本商工会議所が発表した8月の全産業合計の業況DIは▲21.0と前月から3.2ポイントの悪化。

感染拡大の継続に猛暑や大雨が重なり、帰省や旅行、会食等を控える動きが見られ、飲食・宿泊業などのサービス業や百貨店などの小売業で業況が悪化。小売業・サービス業からの引き合いが減少した卸売業も業況が悪化した。半導体等の部品供給不足が継続する製造業も業況が悪化した。堅調な民間工事に下支えされた建設業では業況が改善するも、資材や燃料価格の高止まりによる負担増が続き、力強さを欠いている。資源・原材料価格の高騰や円安によるコスト負担増が継続する中、物価高による消費マインドの低下や、感染拡大の継続、猛暑・大雨による外出控えにより、中小企業の業況は、半年ぶりの悪化となった。

先行きについては、先行き見通しDIが▲26.6(今月比▲5.6ポイント)へ悪化。

今後も感染拡大が継続し、従業員の感染による生産や取引などへの影響を懸念する声が業種を問わず聞かれた。特に、サービス業や小売業では、消費者の外出控えによる需要減を危惧する事業者が増加している。資源・資材価格の高騰が長期化し、コスト増加分の十分な価格転嫁が追い付かず、収益確保も難しい中、感染の沈静化を見通せず、中小企業の先行きは、厳しい見方となった。

ブロック別では、北海道地区が ▲4.6 と、前月から 4.1 ポイント改善。

製造業では、鉄鋼や金属製品の生産が足踏みしているものの、販売価格に改善傾向が見られる食料品関係の業況が改善した結果、売上・採算が改善した。卸売業では、食料品関係を中心に売上が堅調な製造業に牽引される形で、業況が改善した。一方、感染拡大が継続していることにより、重症化リスクの高い高齢者の消費に鈍さが見られており、先行きの個人消費停滞を懸念する声が聞かれた。

※全国 331 商工会議所が 2,566 企業にヒアリングを実施